

アルファテック205

アルファテック205は、接着性、伸縮性、耐水性に優れるエポキシパテとして、土木・建築のコンクリート構造物の目地やひび割れのUカット補修に最適な充填材料です。



用途

- コンクリート・モルタルのひび割れや打継ぎの補修。
- ボックスカルバート、パイル、パイプ、U字構などの目地シーリング。
- 土木・建築のコンクリート構造物の目地シーリング。

特徴

柔軟性	60%の高い伸び性能と耐衝撃性能に優れます。
作業性	コーキングガンやヘラ等での施工性に優れ、厚塗りでもダレがありません。
接着性	コンクリート、モルタル、レンガ、鋼材、ガラス、ゴム、木材等への接着性能に優れます。

性状(20℃)

	アルファテック205	
	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	白色	黒色
外観(混合)	灰色	
混合比(重量)	1	1
粘度	ダレ認めず(垂直ダレ試験)	
比重	1.45±0.10	
可使時間	60分	

テクニカルデータ

硬化樹脂の性状				
試験項目	単位	試験方法	養生条件	物性値
引張強度	N/mm ²	JIS K 7113	20°C×7日	3
伸び率	%	JIS K 7113	20°C×7日	60
硬度	ショアーA	JIS K 7215	20°C×7日	70
曲げ接着強度 (セメントモルタル相互)	N/mm ²	JIS A 6024	20°C×7日(乾燥)	5.5 COF
			20°C×7日(湿潤)	5.5 COF※1
曲げ接着強度 (レンガ相互)	N/mm ²	JIS A 6024	20°C×7日(乾燥)	10 COF
			20°C×7日(湿潤)	10 COF※1
引張せん断接着強度 (鋼材相互SS400)	N/mm ²	JIS K 6850	20°C×7日	5.5 COF
			20°C×7日	10 COF※1
引張せん断接着強度 (鋼材相互SUS304)	N/mm ²	JIS K 6850	20°C×7日	3.5 COF
			20°C×7日	8.0 COF※1
熱膨張係数	mm/mm/°C	ASTM D 2566	※2	9.0 × 10 ⁻⁵
硬化収縮率	%	JIS A 6024	20°C×7日	0.5

※1: アルファテック340プライマー塗布 ※2: (23°C×7日間)+(60°C×1日間)+(23°C×1日間)

※MF: セメントモルタル破壊 CF: コンクリート破壊 COF: 接着剤破壊 ※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり、保証値ではありません。

使用方法

- ①施工面の粉塵、油分等を除去して下さい。
- ②プライマーとしてアルファテック340をハケで塗布して下さい。
- ③主剤と硬化剤を必要量取り出し、混合ムラがないよう十分に混練して下さい。
- ④一度に混合する量は可使時間内に使いきれの量として下さい。
- ⑤コーキングガンやヘラなどを使用し、ムラがないように塗布して下さい。下さい。
- ⑥施工は5°C以上の環境で行って下さい。

10.0kg / 6.9L セット

主剤 5.0kg (角缶)
硬化剤 5.0kg (角缶)

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

注意事項

- ・直接皮膚に接触すると、カブレを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたっては、SDSをお読みください。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO KK

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <http://www.alpha-kogyo.co.jp> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SI, 652-0082 JAPAN